



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2017年7月

No.7

「『完成させるまじな』を身に」

これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるまじなです。また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝していなさい。キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と霊的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。

コロサイの信徒への手紙 3章 14～16節

聖書は私たちの存在が神の賜物であると教えます。「ローマの信徒への手紙」では、一つの体の部分として、「それぞれ異なった賜物」を恵みによって与えられていると教えます。それぞれの賜物を人々に預言、奉仕、教える事、分け与える事、指導、慈善など、具体的に人に与え、あるいは施すことも教えています(ローマの信徒への手紙 12章 5～8節)。私たちのモットーである「Only one for others」を支えている信仰の真理であるといえます。

愛とは、それぞれが与えられた賜物をお互いに分け合い、分かち合うことであるでしょう。「自分を愛するように」人を愛しなさいという教えは、あくまでも自己が神との関係においてひとり立つかけがえのなさを示すものです。自己は他者の眼を意識したへつらいや、時流への迎合とは別のところに、自立的に立てられるものです。しかし同時に、ともに賜物である他者のあり方を視野のそとに置くものではありません。勝手気ままな自己確立とは相容れないというべきでしょう。私たちは、一つの体の一部だからです。

このようにみると、自己の尊重と他者との愛と平和で満ちた共生という今日的課題に、聖書はたしかな答えを私たちに示してくれています。

(理事長・学長 清水 正之)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 3b～5節

7月月間聖句

イエス・キリスト 「わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。」
ヨハネによる福音書 14章 27節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・7月13日(木) 創世記 31章 柳田洋夫チャプレン
- ・7月20日(木) 創世記 32章 東野尚志牧師

全学礼拝期間について

2017年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月11日(火)～7月21日(金)

秋学期/9月26日(火)～2018年1月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出^{いだ}したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



7月11日(火)

奨励者 阿部 洋治
 (人間福祉学研究科講師)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 517 番 1、2 節
 聖 書 イザヤ書
 41 章 8~16 節(旧約 P.1126)
 祈 禱
 奨 励 「たとえそうでなくても」
 祈 禱
 讃美歌 517 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月12日(水)

奨励者 谷口 隆一郎
 (政治経済学部部長兼
 政治政策学研究科長)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 527 番 1、2、3 節
 聖 書 マタイによる福音書
 13 章 12 節(新約 P.24)
 祈 禱
 奨 励 「豊かになる」
 祈 禱
 讃美歌 527 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

7月18日(火)

奨励者 柳田 洋夫
 (人文学部チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 “御手の中で”
 聖 書 ペトロの手紙一
 4 章 10~11 節(新約 P.433)
 祈 禱
 奨 励 「持っているけど、
 持っていない」
 祈 禱
 讃美歌 “御手の中で”
 主の祈り
 後 奏

7月19日(水)

奨励者 五十嵐 成見
 (人間福祉学部チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖 書 マルコによる福音書
 2 章 1~12 節(新約 P.63)
 祈 禱
 奨 励 「ブチ抜け!!人の家の
 屋根の上!?!」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月13日(木)

奨励者 E. D. オズバーン
 (人文学部チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 379 番 1、2 節
 聖 書 箴言
 24 章 16 節(旧約 P.1022)
 祈 禱
 奨 励 「変装した大先生」
 “Master Teachers in Disguise”
 祈 禱
 讃美歌 379 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

7月14日(金)

奨励者 東野 尚志
 (聖学院教会牧師、聖学院みどり幼稚園
 チャプレン、本学講師)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 122 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 7 章 7~12 節(新約 P.11)
 祈 禱
 奨 励 「いちばん大切なこと」
 祈 禱
 讃美歌 122 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

7月20日(木)

奨励者 山口 博
 (聖学院院長、女子聖学院中高校長)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 グングワ 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 243 番 1、2 節
 聖 書 ペトロの手紙一
 4 章 1~4 節(新約 P.432)
 祈 禱
 奨 励 「もうそれで十分です」
 祈 禱
 讃美歌 243 番 3、4 番
 主の祈り
 後 奏

7月21日(金)

奨励者 菊地 順
 (キリスト教センター所長、
 大学・政治経済学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 288 番 1、2、3 節
 聖 書 マタイによる福音書
 6 章 34 節(新約 P.11)
 祈 禱
 奨 励 「今日を生きる」
 祈 禱
 讃美歌 288 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏